



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和6年9月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

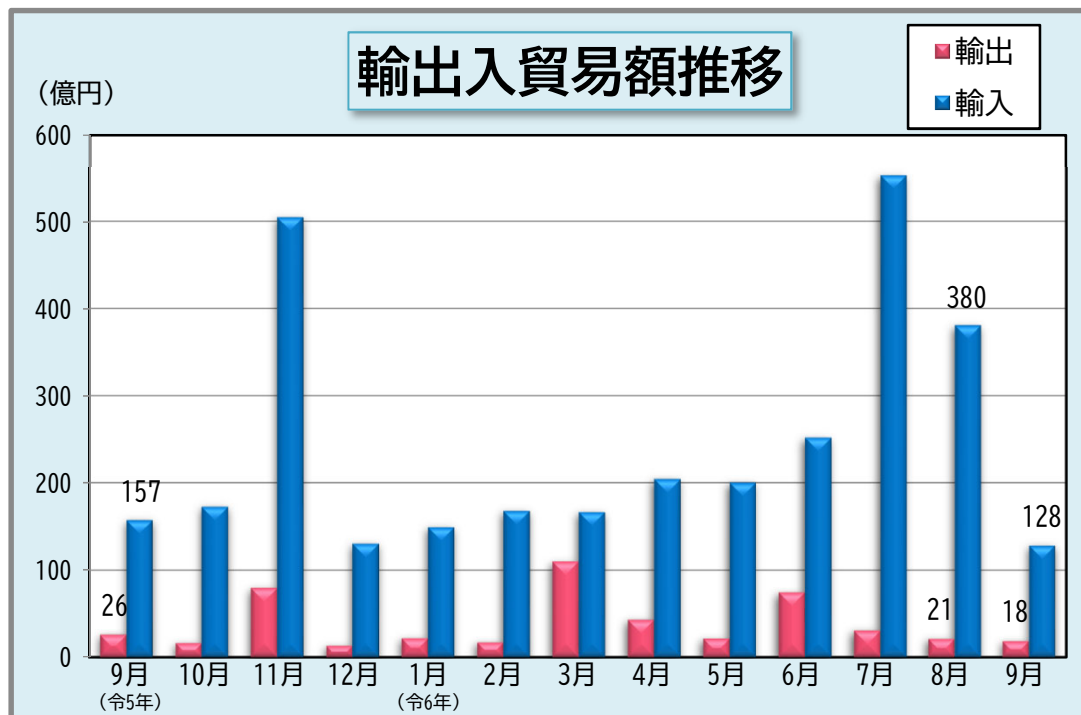
- ・輸出総額は18億10百万円、対前年同月比29.1%減(5ヵ月ぶりの減少)
- ・主な減少品目は「再輸出品」(▲73.3%)、「鉄鋼」(全減)、「輸送用機器」(▲54.8%)
(主な増加品目は「一般機械」(55.8%)、「金属鉱及びくず」(46.8%)、「パルプ及び古紙」(12.1%))
- ・国(地域)別構成比は台湾(16.5%)、香港(13.9%)、ベトナム(13.6%)、シンガポール(13.6%)、韓国(9.3%)

●輸入

- ・輸入総額は127億58百万円、対前年同月比18.5%減(5ヵ月ぶりの減少)
- ・主な減少品目は「天然ガス及び製造ガス」(▲100.0%)、「その他の動植物性原材料」(▲49.1%)、「鉄鋼」(▲37.8%)
(主な増加品目は「石炭」(6.6倍)、「石油製品」(8.2倍)、「その他の雑製品」(35.3%))
- ・国(地域)別構成比はインドネシア(27.4%)、韓国(12.0%)、中国(10.7%)、オーストラリア(7.4%)、アメリカ(6.7%)

●差引

- ・差引額は109億48百万円の入超(前年同月は131億2百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	一般機械 （4億83百万円、55.8%）	26.7%	シンガポール（1億71百万円、13.2倍） ドイツ（1億15百万円、3.3倍）
2	金属鉱及びくず （3億79百万円、46.8%）	20.9%	ベトナム（2億23百万円、41.7倍） 韓国（1億14百万円、▲48.6%）
3	再輸出品 （2億21百万円、▲73.3%）	12.2%	香港（1億44百万円、5.7%） アメリカ（52百万円、▲92.4%）
4	パルプ及び古紙 （1億95百万円、12.1%）	10.8%	台湾（1億17百万円、▲3.3%） タイ（28百万円、67.3%）
5	飲料 （1億61百万円、▲7.4%）	8.9%	台湾（52百万円、▲0.1%） 韓国（25百万円、5.1倍）
増加品目（増加額・伸率） 主な増加国（地域） 1 一般機械（+1億73百万円、55.8%） 2 金属鉱及びくず（+1億21百万円、46.8%） 3 パルプ及び古紙（+21百万円、12.1%） シンガポール、ドイツ ベトナム、香港 韓国、タイ			
減少品目（減少額・伸率） 主な減少国（地域） 1 再輸出品（▲6億7百万円、▲73.3%） 2 鉄鋼（▲2億57百万円、全減） 3 輸送用機器（▲1億18百万円、▲54.8%） アメリカ 台湾 台湾、アラブ首長国連邦			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 台湾 （2億99百万円、▲56.3%）	16.5%	パルプ及び古紙（1億17百万円、▲3.3%） 飲料（52百万円、▲0.1%）
2 香港 （2億52百万円、0.6%）	13.9%	再輸出品（1億44百万円、5.7%） 肉類及び同調製品（21百万円、▲22.4%）
3 ベトナム （2億46百万円、4.7倍）	13.6%	金属鉱及びくず（2億23百万円、41.7倍） パルプ及び古紙（20百万円、19.2%）
4 シンガポール （2億46百万円、3.0倍）	13.6%	一般機械（1億71百万円、13.2倍） 肉類及び同調製品（50百万円、27.7%）
5 韓国 （1億69百万円、▲39.5%）	9.3%	金属鉱及びくず（1億14百万円、▲48.6%） 飲料（25百万円、5.1倍）

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	石炭 （42億92百万円、6.6倍）	33.6%	インドネシア（28億29百万円、全増） オーストラリア（7億86百万円、20.5%）
2	石油製品 （12億58百万円、8.2倍）	9.9%	韓国（12億54百万円、8.2倍）
3	肉類及び同調製品 （11億3百万円、9.4%）	8.6%	デンマーク（3億46百万円、53.4%） ブラジル（2億33百万円、▲25.7%）
4	その他の雑製品 （7億24百万円、35.3%）	5.7%	フランス（1億90百万円、3.1倍） イタリア（1億41百万円、8.8%）
5	その他の動植物性原材料 （5億5百万円、▲49.1%）	4.0%	インドネシア（4億85百万円、▲49.4%） 台湾（13百万円、▲8.5%）
増加品目（増加額・伸率） 主な増加国（地域） 1 石炭（+36億40百万円、6.6倍） インドネシア、カザフスタン 2 石油製品（+11億4百万円、8.2倍） 韓国 3 その他の雑製品（+1億89百万円、35.3%） フランス、スイス 減少品目（減少額・伸率） 主な減少国（地域） 1 天然ガス及び製造ガス（▲71億43百万円、▲100.0%） オーストラリア 2 その他の動植物性原材料（▲4億88百万円、▲49.1%） インドネシア 3 鉄鋼（▲2億39百万円、▲37.8%） 韓国			

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 インドネシア （34億97百万円、3.3倍）	27.4%	石炭（28億29百万円、全増） その他の動植物性原材料（4億85百万円、▲49.4%）
2 韓国 （15億31百万円、90.8%）	12.0%	石油製品（12億54百万円、8.2倍） 電気機器（91百万円、9.0倍）
3 中国 （13億66百万円、▲1.0%）	10.7%	鉄鋼（2億3百万円、5.3倍） 非金属鉱物製品（1億27百万円、▲26.2%）
4 オーストラリア （9億49百万円、▲88.0%）	7.4%	石炭（7億86百万円、20.5%） 肉類及び同調製品（84百万円、全増）
5 アメリカ （8億55百万円、▲17.4%）	6.7%	穀物及び同調製品（1億54百万円、48.5%） 電気機器（1億46百万円、75.7%）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課

沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎3号館7階
TEL. 098-862-9650

